



報道発表

2021年4月6日

株式会社 BTB 創薬研究センターへの投資について ～京都 iCAP 2号ファンド初の投資実行～

京都大学イノベーションキャピタル株式会社（以下「京都 iCAP」）（本社：京都市左京区、代表取締役：楠美公）を無限責任組合員とするイノベーション京都 2021 投資事業有限責任組合（以下「KYOTO-iCAP 2号ファンド」）は、京都大学の研究成果を活用するベンチャー企業である株式会社 BTB 創薬研究センター（以下「BTB 社」）（本社：京都市左京区、代表取締役：澤田照夫）に対する投資を実行いたしました。なお、本件投資は KYOTO-iCAP 2号ファンドの投資第 1 号案件です。

○今回の投資の概要

BTB 社は、京都大学大学院医学研究科形態形成機構学教室の萩原正敏教授が中心となり設立された創薬ベンチャーであり、新規疼痛治療薬 ENDOPIN 及び遺伝性難病治療薬 RECTAS の開発を実施しています。

ENDOPIN は、内因性オピオイドの分泌を促すという、これまでにない作用メカニズムを持つ非オピオイド性疼痛薬です。本剤は、非臨床試験にて合成オピオイドに匹敵する強力な疼痛抑制効果を有するにも拘らず、消化管障害や依存性など合成オピオイドに見られる副作用を惹起しない薬剤として、萩原教授らの研究グループにより見い出されました。本剤の開発プロジェクトは、国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）が実施する令和 2 年度「医療研究開発革新基盤創成事業（CiCLE）」にも採択され、今後は同機構からの委託事業として実施されます。近年、米国を中心にオピオイド疼痛治療薬の過剰摂取による死亡者数が急増し 5 万人に達するなど、オピオイドクライシスと呼ばれ社会問題となっています。本剤は疼痛に苦しむ多くの人々に合成オピオイドに代わる新たな選択肢を与えるのみならず、オピオイドクライシスという喫緊の社会課題を解決しうる薬剤となることが期待されます。

RECTAS は、スプライシング異常に起因する先天性希少疾病の治療薬です。萩原教授らの研究グループは、多形性心室頻拍による突然死をもたらす難治性不整脈疾患である先天性 QT 延長症候群の 1 型（以下「LQT1」）についてスプライス変異に着目し、自身が開発したスプライシング制御化合物 RECTAS の有効性を iPS 細胞や動物実験にて確認しました。LQT は成人だけでなく小児の致死症例も多く、アンメットニーズの高い希少疾患に対する、精密先進医療と呼ぶべき新たな治療の選択肢を提供することが期待されます。本剤の開発プロジェクトは、AMED が実施する令和 3 年度「創薬支援推進事業—希少疾病用医薬品指定前実用化支援事業—」にも採択され、今後は同機構からの委託事業として研究開発が実施されます。

BTB 社はアカデミアで見出された先端的な基礎研究の成果をもとに、最もリスクの高い初



期段階の研究開発を効率的かつ高いスピードで実施し、希少疾病等に悩む人々のもとに新薬を届ける社会基盤となることを最終的な使命としています。

同社の研究開発プロジェクトはこれまで、京都大学 GAP ファンドプログラム及びインキュベーションプログラムの助成を受けて実施されました。また、設立前から京都 iCAP による支援を受けて創業されました。

京都 iCAP は BTB 社の保有する 2 本のパイプラインの高いポテンシャルを評価し、第三者割当増資を引き受ける投資契約を BTB 社と締結、総額 1 億円の投資を実行しました。また、投資と同時に社外取締役 1 名を派遣し、経営全般への支援も行います。

株式会社 BTB 創薬研究センター 概要

設立 2020 年 6 月
事業内容 新規疼痛治療薬及びスプライシング調節希少疾病治療薬の開発
本社所在地 京都市左京区
代表取締役 澤田 照夫 (さわだ てるお)

○京都大学イノベーションキャピタル株式会社 (京都 iCAP) について

京都 iCAP は、京都大学 100%出資子会社として、京都大学を中心とした国立大学から生まれた研究成果を活用する企業を対象に投資やその他の事業支援を行っております。当社は現在、総額 160 億円のイノベーション京都 2016 投資事業有限責任組合 (以下「KYOTO-iCAP 1 号ファンド」) (2016 年 1 月設立) と総額 180 億円の KYOTO-iCAP 2 号ファンド (2021 年 1 月設立) を運営しています。KYOTO-iCAP 1 号ファンドの満期は最長 20 年、KYOTO-iCAP 2 号ファンドの満期は最長 17 年に設定しており、基礎研究に強みを持つ京都大学の研究成果の実用化を長期にわたって支援することが可能となっています。また、KYOTO-iCAP 2 号ファンドでは、一部資金を京都大学以外の国立大学発ベンチャーに投資することとしています。

【お問い合わせ先】

京都大学イノベーションキャピタル株式会社
〒606-8317 京都市左京区吉田本町 36 番地 1
事業企画部長 (広報担当) 河野修己
TEL : 075-753-7588 FAX : 075-753-7592
E-mail : info@kyoto-unicap.co.jp